

令和5年度(2023)



個人情報保護マーク

滋賀県レイカディア大学同窓会

定期総会議案書

日時 5月17日(水) 13:30~14:45

受付 13:00~

場所 滋賀県立長寿社会福祉センター

会場 滋賀県レイカディア大学
草津キャンパス大教室



令和5年度 長寿者慶祝(白寿・米寿)ご芳名一覧表

(白寿大正14年生・米寿昭和11年生)

所属支部	受章者氏名	卒校	卒期	学科	生年月日	住 所
(白寿)						
湖東	高木 徳本	米原	15	文芸	大正14年7月3日	犬上郡
(米寿)						
大津	山下 きぬ子	草津	29	スポレク	昭和11年1月5日	大津市
大津	山本 正一	草津	25	文芸	昭和11年1月5日	大津市
大津	山本 和男	草津	25	園芸	昭和11年4月29日	大津市
大津	森下 伊津子	草津	27	スポレク	昭和11年8月18日	大津市
守山・野洲	赤井 達雄	草津	26	園芸	昭和11年7月16日	守山市
湖東	木村 傳平	米原	21	スポレク	昭和11年1月4日	犬上郡甲良町
湖東	奥川 賢一	米原	23	園芸	昭和11年8月16日	犬上郡甲良町
湖東	金子 良一	米原	21	文芸	昭和11年1月31日	愛知郡愛荘町
湖東	岩崎 きよ子	米原	33	園芸	昭和11年6月9日	彦根市
湖東	中田 茂男	米原	29	園芸	昭和11年8月7日	彦根市
中部	森野 善一	米原	26	園芸	昭和11年9月23日	東近江市
中部	岩佐 圭造	草津	26	スポレク	昭和11年11月27日	東近江市
甲賀・湖南	白川 一枝	草津	23	生活科学	昭和11年10月25日	湖南市
甲賀・湖南	大西 幸	草津	21	生活科学	昭和11年5月30日	湖南市
湖北	西村 新三	米原	21	園芸	昭和11年1月8日	長浜市
湖北	森川 栄寿	米原	23	文芸	昭和11年8月16日	長浜市
湖北	谷 幸子	米原	24	文芸	昭和11年3月26日	長浜市
湖北	田中 直夫	米原	31	園芸	昭和11年4月3日	米原市
湖北	中川 善雄	米原	38	北近江文	昭和11年11月6日	米原市
草津・栗東	三上 善弘	草津	20	陶芸	昭和11年10月5日	草津市
草津・栗東	久保田 真守	草津	30	園芸	昭和11年5月12日	草津市
草津・栗東	勝田 守勇	草津	31	園芸	昭和11年3月24日	草津市
草津・栗東	中嶋 三好	草津	28	生活科学	昭和11年2月8日	栗東市
近江八幡	武田 佳子	米原	26	スポレク	昭和11年12月3日	近江八幡
近江八幡	太田 弘子	米原	23	生活科学	昭和11年4月26日	近江八幡

滋賀県レイカディア大学同窓会

令和5年度(2023)定期総会次第

1. 開会の言葉
2. 物故者への黙祷
3. レイカディア賛歌斉唱
4. 会長挨拶
5. 来賓祝辞
6. 長寿者慶祝
7. 第一部総会
 - 1) 議長選出並びに議事録作成者指名
 - 2) 議事
 - 第1号議案 令和4年度事業報告
 - 第2号議案 令和4年度収支決算報告及び監査報告
 - 第3号議案 令和5年度事業(案)
 - 第4号議案 令和5年度収支予算(案)
 - 第5号議案 会則改定(一部)
 - 3) 報告事項 常任理事・理事名簿の報告
8. 議長降壇
 - 第二部 15:00～
 - 記念講演
 - 閉会の言葉

1. 活動の総括

ポスト”創立40周年記念事業年度”に”新しい風”を吹かせよう！！をキャッチフレーズに、以下の項目に精力的に取り組んできました。

2030年には同窓会員にとっては、正に世紀の大イベントといえる「同窓会創立50周年」を迎えます。

これを当面の到達目標として、

- ① Withコロナ・Postコロナ
- ② 定年延長
- ③ デジタル社会の進行
- ④ WEB会議の当り前
- ⑤ 女性活躍社会の深化
- ⑥ 母校レイカディア大学の革新

の、キーワードに対応させた実施事業を総括いたしますと、

- (1) 新型コロナウイルス感染症の蔓延は、既存の社会秩序の得喪に大きな影響をもたらしました。失ったものの復活はもちろん大切ですが、寧ろ得たものの進化・発展・深化をこそ願い続けるスタンスで、年度全般の事業推進を図って参りました。これによって諸会議や諸事業にリモート参加の道を開き、スキルを向上させることができたと考えています。
本部機構の担当部署としては、広報情報部会「HP 管理班」の功績を評価しているところであります。世の中のDX(デジタルトランスフォーメーション)進化し続けるデジタル技術を生活に浸透させることで、人々の生活をより豊かなものへと変換すること)の、うねりに取り残されることの無いように、変化の受入れに果敢に挑戦できたと考えます。
- (2) 大学入学応募者の定員確保に黄色信号がともっていた現状を、第44 期は「レイカディア三団体」の連携を強化して募集活動に傾注してきた結果、すべての学科において充足を得ることができました。これは近年にない大きな成果であったと評価できます。媒体頒布の物量に改善点があるものの、引続き持続可能性を追い求めることとしました。
- (3) 前述したデジタル社会の深化は必然の様相であることから、滋賀県のDX推進課から要請のあった、「おうみデジタル活用サポーター養成講座受講」に、同窓会員の幾人かの実績をつけることができ、上記「活動の総括の前文(③)」のキーワードを意識したものとなりました。
また、デジタル社会は利便性の向上と裏腹に、個人のプライバシーの保護が危ういものなりかねない危惧が増大します。これを受けて同窓会本部に「個人情報保護規定」を設け、すべての支部にも周知を促し、同等の対応をお願いしました。
- (4) リモート事業・会議と対面事業・会議のバランス感覚については、人間の本質は集団生活が基本であることに鑑みて、対面事業・会議に重点を置くことは欠かせませんが、反面総会はじめ諸会議、無料公開講座受講等々にリモートを活用することによって、参加条件の緩和につながり、より広範により多くの参加者確保ができました。今後とも均衡ある仕組の模索を継続していきます。
- (5) 男性偏重の組織体質へ、女性の細やかな心遣いのシンパシーについては、同窓会組織内のすべての会議体の構成員に、両性の均衡が保たれることを、過去数年来に亘って希求して参りました。
しかしながら成果が著しいとは申せない現状であります。本部常任理事会では事務局員に1人、理事会では3人、支部長では0人とさみしい状況にあります。
女性活躍時代に相応しい均衡を実現し、同窓会全般の活性化を望むに留まりました。
- (6) 母校の有り様は、同窓会の直接的な課題ではありませんが、同窓会の活性化は意気軒昂な母校あつてのものですから、当然ながら地域社会のニーズに十分に答えられていなければなりません。県社協が法人認定70周年を経た機会に取り組まれた、ハード面・ソフト面での変革の成果が昇華されることを願って、会員としての応分の協力協調姿勢を惜しまず、大学行事や学生募集活動、リカレントやSLEC(エスレック)への積極参加をしてきました。

以上、令和4年度の同窓会活動を総括し、令和5年度の活動の基本方針に、つないでいくことといたします。

Ⅱ.各部会報告

総務研修部会

- 1.令和4年度定期総会の開催(担当支部甲賀・湖南支部)
日時 令和4年5月11日(水)
会場 県立長寿社会福祉センター レイカディア大学草津キャンパス大教室
出席者数 89名 リモート参加者 5名 合計94名
コロナ禍の中であったが一般会員の参加もあり全体で94名の参加があった。
- 2.第44期生学生募集活動
6月1日～7月29日の間、平和堂店舗や作品展で積極的に配布活動を行った。
入学者数 草津キャンパス 137名 彦根キャンパス 79名 合計216名
- 3.「無料基礎講座」の聴講
草津キャンパス 令和5年1月20日(金) 聴講者 29名(内オンライン1名)
彦根キャンパス 令和5年2月 2日(木) 聴講者 25名(内オンライン4名)
テーマ 近江が生んだ知将「石田三成」～その生涯と業績～
講師 太田浩司氏(淡海歴史文化研究所所長)
3年振りに「無料基礎講座」が開催され、同窓会員にふさわしい内容であった。

地域活動部会

- 1.地域活動の継続と拡大
「美しい湖国をつくる会(通称美国会)」の環境美化運動推奨事業に参加して補助を受け、大津支部小学校校庭美化活動及び10月18日を中心に湖岸・河畔などの9支部一斉清掃活動を実施した。
一斉清掃活動では参加総数259名、回収ゴミ277袋であった。
- 2.第14回地域活動事例発表大会の開催
12月14日草津キャンパス大教室で開催した。
9支部が発表し5支部から美国会活動報告があった。
美国会からも来賓として参加して頂き、参加者は129名で中部新聞社から取材を受けた。
- 3.44期生地域活動体験学習ガイダンスへの参画
3月23日彦根キャンパス71名、3月24日草津キャンパス129名であった。

広報情報部会・HP管理班

- 1.会報つながり第39号の発行
 - ・令和4年度より会報は年1回の発行とする。
 - ・第1回広報情報部会開催 事業計画
 - ・第2回広報情報部会の開催 調整会議
 - ・資料のPDF化
 - ・3月2日発行
- <HP管理班>
- 1.ホームページの随時更新
 - 2.ホームページビルダー22 2名にインストール実施
 - 3.管理担当者の交代時の引継ぎルール見直しと支部内サブ担当者配置
 - 4.バックアップデータの保管環境の設定(本部、支部ごとのデータ保管)
 - 5.同窓会入会勧誘プレゼン2022年度版に更新

事務局長報告

- 1.11月22日 グラウンドゴルフ大会ドラゴンハット 競技参加者104名。大会運営スタッフ約20名。
 - ・表彰式は12月14日地域事例発表会の前に行った。
 - ・成績は会報「つながり39号」掲載。

Ⅲ具体的な活動内容

事務局

常任理事会

月	日	特記事項
6	29	第1回常任理事会ひまわり館 サポートの会の8月5日「寄付講座」企画に、存続の危機を乗り越えた先輩の講演者として、第2期サポート隊の隊長三輪益三様を確認。 グランドゴルフ大会 会場ドラゴンハットで開催を確認。
8	1	第2回常任理事会ひまわり館 44期学生募集の応募者多くなり狭き門になった結果に、広く意見交換をした。
10	3	第3回常任理事会ひまわり館 県社協に学生募集の抽選後の辞退者発生に備えて、抽選もれ者に次点制度を要請した。
12	1	第4回常任理事会ひまわり館 今後レイカディア大学同窓会設立の記念日である9月22日を一斉清掃活動日とする。
2	8	第5回常任理事会ひまわり館 5月17日(水)定期総会を確認 草津大教室。 個人情報保護規定の制定を確認。学生募集の平和堂店頭チラシ配布確認。
3	2	第6回常任理事会ひまわり館 総会議案書読み合わせ。 同窓会紹介パワーポイント更新確認。45期募集要項と平和堂配布チラシ枚数確認。 個人情報保護規定確認。令和5年度グラウンドゴルフ開催無し確認

理事会

6	2	第1回理事会ひまわり館 大学事務局より、シルバー美術展のスタッフ協力者84名になりお礼を受ける。
10	25	第2回理事会彦根キャンパス 彦根キャンパス開校に伴い、会場見学を含め理事会を開催。
3	27	第3回理事会ひまわり館 議案書活動総括確認
4	14	第4回理事会ひまわり館 議案書活動計画(案)確認 収支決算と予算(案)確認

Ⅲ具体的な活動内容

事務局長事項

9	7	グラウンドゴルフ担当者会議 11月22日ドラゴンハットで開催。役割分担を決める。
11	22	グラウンドゴルフ大会ドラゴンハット 競技参加者104名。大会運営スタッフ約20名。

総務研修部会

4	10	第1回部会 令和4年度定期総会運営最終打合せ
7	4	第2回部会 44期学生募集、「無料基礎講座」の聴講について
9	27	第3回部会 44期学生募集、「無料基礎講座」の聴講について
11	29	第4回部会 「無料基礎講座」の聴講、令和5年度定期総会の日程
2	3	第5回部会 令和5年度定期総会の内容、45期学生募集活動について

地域活動部会

月	日	特記事項
6	23	第1回部会 9支え部で美国会活動への参加を決定。10月18日を中心に湖岸・河畔などの一斉清掃活動に取り組むことにした。
9	13	第2回部会 9支部一斉清掃活動内容集約と必要備品数の集約。
10	18	6支部一斉清掃活動実施、3支部は別の日に実施。総勢259名参加
10	31	第3回部会 地域活動事例発表会のテーマ&発表者集約
12	12	第4回部会 発表会直前の準備、特に発表データ集約
12	14	第14回地域活動事例発表会開催 草津キャンパス、129名参加
3	23	44期生地域活動体験学習ガイダンス 彦根キャンパス 71名
3	24	44期生地域活動体験学習ガイダンス 草津キャンパス129名

広報情報部会

7	16	第1回部会 令和4年度事業計画の決定
10	14	第2回部会 会報第39号発行に向け調整会議 新入会員名簿準備、慶祝者写真準備
2	15	会報第39号P.1~P.32をPDFファイル化 2月15日~2月28日
3	2	会報第39号発行

HP管理班

		ホームページの随時更新(97回、397項目) 3月26日現在
5	19	第1回HP管理班会議 副班長選出
5	19	ホームページビルダー22 2名にインストール実施
5	19	管理担当者の交代時の引継ぎルール見直しと支部内サブ担当者配置
5	19	バックアップデータの保管環境の設定(本部、支部、ごとのデータ保管)
1	5	同窓会入会勧誘プレゼン2022年度版に更新

第2号議案

令和4年度収支決算報告書

自・令和4年4月1日

至・令和5年3月31日

令和5年3月31日

1.収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減 (決算-予算)	摘要
前期繰越	408,716	408,716	-	
年会費	625,000	632,000	7,000	予算 1,250名、実績 1,264名
入会金	-	-	-	
特別会費	-	-	-	
雑収入	5	173,204	173,199	美国会助成金 131,600円、本部GG大会支部参加費 41,600円、利息 4円
その他勘定繰入金		-	-	
合計	1,033,721	1,213,920	180,199	

2.支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減 (決算-予算)	摘要	
会議費	総会費	95,000	74,454	-20,546	議案書印刷費等
	会議費	20,000	10,360	-9,640	理事会3回、常任理事会6回
	小計	115,000	84,814	-30,186	
旅費	100,000	98,600	-1,400	理事会、常任理事会、会計監査等	
事務費	事務消耗費	25,000	3,060	-21,940	資料コピー代等
	通信費	10,000	-	-10,000	
	小計	35,000	3,060	-31,940	
慶祝費	99,000	113,540	14,540	米寿37名	
事業費	総務研修部費	50,000	27,904	-22,096	部会5回
	広報情報部費	198,500	151,004	-47,496	HPビルダー購入(2個)、部会2回、会報「つながり」
	地域活動部費	135,000	251,607	116,607	部会4回、実質:美国会補助有
	特別事業費	-	-	-	
	小計	383,500	430,515	47,015	美国会補助を除く
予備費	251,221	93,318	-157,903	内:GG大会支出	
支出計	983,721	823,847	-159,874		
その他勘定繰出金	50,000	50,000	-	同窓会創立50周年記念事業積立金勘定へ	
次期繰越金	-	340,073	340,073	期末普通預金残高+現金	
合計	1,033,721	1,213,920	180,199		
50周年積立金		100,000		令和3年度より積立開始(累計):専用普通預金残高	

上記のとおり決算報告致します。

令和5年3月31日 滋賀県レイカディア大学同窓会
会長 堀江 勇夫 印

会計 須藤 豊 印

監査報告書

令和4年度収支決算報告のとおり、会計諸帳簿および証拠書類は、全て適正かつ正確に処理されていることを認め、報告致します。

令和5年4月25日

監事 奥長 裕幸 印

監事 藪 健治 印

令和5年度役員 全員継続で変更無し

会 長	堀江勇夫	中部支部	第30期	地域文化学科
副会長	小島 治	守山・野洲支部	第34期	地域文化学科
副会長	濱口勝司	近江八幡支部	第32期	地域文化学科
事務局長	藤田順一	大津支部	第37期	園芸学科
会 計	須藤 豊	中部支部	第40期	健康づくり学科
監 事	藪 健治	草津・栗東支部	第35期	園芸学科
監 事	奥長裕幸	湖北支部	第37期	北近江文化学科

令和5年度事業計画(案)

1, 活動の基本方針

来る2030年には、「同窓会創立50周年」を迎えます。同窓会員にとっては、年々歳々気運を盛上げていかなければ成らない行く末です。

そこで、創設された「創立50周年記念事業積立金」を毎年度着実に積立て、逐年増える積立金の残高と連動して、気運の高まりを持続させることが大切です。

したがって、数年先を見据えた時代の変節に臨み、目まぐるしい社会の変化に対応する足がかりを築くために、以下のポリシーを掲げて個別の事業を展開して参ります。

(1) コロナ戦線の敗北宣言は許されません。

一時劣勢を強いられ失われた既存の秩序は、今勢いよく戻りつつあります。窮地に生み出された新しい社会秩序が、めざましい勢いで成熟しつつあります。人類の叡智は今までも幾多の困難を乗り越えて、進化を持続させてきました。

当り前の日常が当り前でなくなれば、新しい”当り前”を築き上げて、同窓会も変化の受入れに果敢に挑戦していく、斬新な事業の企画立案を目指します。

(2) 母校の入学応募者がひさびさに、全体的に定員を満たしました。

要因として、

- ① 関係機関による一体的な募集活動の展開
- ② 広範なPR媒体の活用
- ③ レイカディア御三家たる[えにしの会・サポートの会・同窓会]の精力的な参画
- ④ 校名・立地の変更
- ⑤ リカレントやSLEC(エスレック)の新設
- ⑥ COZYTOWN(コジータウン)の設置

などの相乗効果が思い浮びますが、要は何事も持続するためには、変わり続けなければならないという、箴言の証左だと言え、同窓会の持続的発展と入会率向上を、常態化するための示唆と自覚いたします。

(3) デジタル社会の変貌深化(DX)のうねり波が同窓会へもヒタヒタと迫り、滋賀県総合企画部

DX推進課から、シニア世代のDX振興施策への参画依頼がありました。

急速に進化するデジタル社会のインターフェイスである、PC・タブレット・スマホ等々の初歩的な扱い方や楽しみ方の、インストラクターの役割を、同窓会員にも担ってほしいということです。行政とのタイアップは、私たち同窓会活動の基本方針の一つでもあり、広報情報部会(HP管理班)を中心に、意欲ある会員の積極的な取組みを願って已みません。

国が奨めるリスキリング政策に呼応する形で、リカレント・SLEC(エスレック)・おうみデジタル活用サポーター養成講習受講等々に積極参加を願っていきます。

(4) 遭い合う集い対面事業の良さが、再認識されています。

多くの場面でリモート化が賞賛されていましたが、

- ① 旅の解禁
- ② ライブの解禁
- ③ 対面会議の再開
- ④ スポーツイベントの再開
- ⑤ マスク着用義務の撤廃

等々、かつての日常が戻りつつある中、同窓会活動は本部支部を問わず、すべての面で「集う

賑わい」を取戻していきたいと考えます。

「人は触れあってこそ人である」との、想いが湧上がって来る中で同窓会も

- ① 対面会議
- ② 交流会、歓迎会、懇親会、バス旅行、GG大会
- ③ 大規模イベントへの参加

等々が、実施されるに至って、曾ての活力と和みが生れ、大切な和合集団を取戻せつつあると思います。

一方で同窓会のボランティア活動は、任意性の高いものです。負担感を覚えるものであってはなりません。

私たち同窓会は県社協が設置した、COZYTOWN(コージータウン)のコンセプトのような、「ほっこりと居心地のよい居場所」となれるように、会員の皆さんの思いを共有いたしましょう。

(5) 県下を俯瞰する大型イベント参加は本部事業として。

滋賀県スポーツ部(びわこマラソン・滋賀国体等)、美国会(琵琶湖畔一斉清掃事業)等が、企画される大規模イベントへの参加は、同総会本部事業として受止め、実施現場は今までと同様に、会場近隣支部を中心に、各支部の事情に応じて柔軟に対応して行くことが、マスメディアの関心を集めやすく、同窓会の社会的認知度の向上に、寄与するものと考えられます。

なお、「滋賀県レイカディア大学同窓会の日(9月22日)」を定め、会員の一体感の高揚をはかります。

以上、今期2年目の同窓会活動は、来たるべく次世代の新鮮味に満ちあふれた、同窓会のあり様に思いを馳せて、会員の皆さんの量り知れないポテンシャルの、発揮を促す年度といたく考えます。

以上

滋賀県レイカディア大学同窓会憲章

一、互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と実践力を高めよう。

一、心身の健康を保って、社会活動に積極的に参加し、高齢社会の支柱となって働こう。

一、古き良きものを伝承し、新しきを生み出して、郷土社会の健全な発展に尽くそう。

一、会員の研修及び母校の発展に寄与する活動を積極的、持続的に推進しよう。

一、社会の発展に即応する高齢者像の具現のために励みあい、提携し合う輪を内外に広めよう。

平成六年七月十一日改定

滋賀県レイカディア大学同窓会

Ⅱ 令和5年度各部会の活動計画

総務研修部会

1. 令和5年度定期総会の開催

日 時 令和5年5月17日(水) 13:30～16:00

会 場 県立長寿社会福祉センター 草津キャンパス 大教室

担当支部 大津支部

2. 第45期学生募集応募要項の配布活動

重点期間 6月1日～7月31日

3. 「無料基礎講座」の聴講

草津キャンパス、彦根キャンパス各々で開催、日時及び講座内容は大学事務局と調整

地域活動部会

1. 地域活動の継続と拡大

「美しい湖国をつくる会(通称美国会)」の環境美化運動推奨事業に参加する。

9月22日「レイカディア大学同窓会の日(同窓会設立日)」を中心に湖岸・河畔など9支部一斉清掃
活

動に取り組む

2. 第15回地域活動事例発表会の開催

3. 45期生地域活動体験学習ガイダンスへの参画

広報情報部会

1. 会報つながり第40号の発行

2. 同窓会紹介パネルの写真入れ替えおよび展示作業

HP管理班

1. ホームページの随時更新

2. 同窓会入会勧誘プレゼン2023年度版更新

3. ホームページ運用マニュアルの更新整備

第4号議案

令和5年度収支予算書（案）

（自・令和5年4月1日 至・令和6年3月31日）

1. 収入の部

（単位：円）

科目	前年度決算額	本年度予算額	増減	摘要
前期繰越	408,716	340,073	-68,643	
会費	632,000	631,000	-1,000	会員1,262人分（昨年未）
入会金	0	126,000	126,000	43期生180×0.7=126人
特別会費	0	0	0	
雑収入	173,204	140,005	-33,199	利息、美国会補助金
合計	1,213,920	1,237,078	23,158	

2. 支出の部

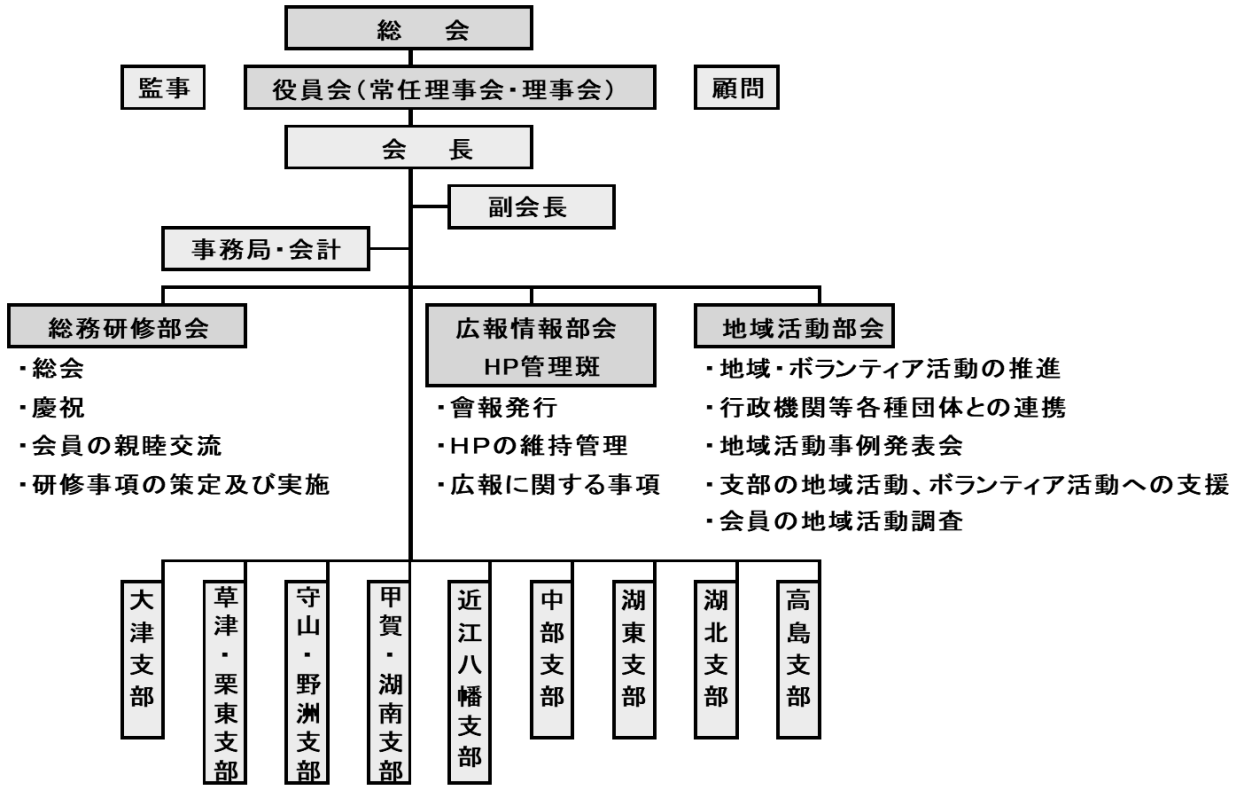
（単位：円）

科目	前年度決算額	本年度予算額	増減	摘要	
会議費	総会費	74,454	125,000	50,546	議案書（1,500部）等
	会議費	10,360	15,000	4,640	理事会・常任理事会等
	小計	84,814	140,000	55,186	
旅費	98,600	100,000	1,400	理事会・常任理事会等	
事務費	事務消耗費	3,060	15,000	11,940	資料コピー・インク等
	通信費	0	10,000	10,000	ハガキ・切手代等
	小計	3,060	25,000	21,940	
慶祝費	113,540	78,000	-35,540	白寿1名、米寿25名	
事業費	総務研修部費	27,904	45,000	17,096	部会旅費・会場代等
	広報情報部費	151,004	133,000	-18,004	会報発行及びHP管理等
	地域活動部費	251,607	275,000	23,393	びわ湖一斉清掃、地活補助金等
	特別事業費	0	0	0	
	小計	430,515	453,000	22,485	
支部入会金	0	63,000	63,000	本部入会金の半額	
予備費	93,318	328,078	234,760		
支出計	823,847	1,187,078			
その他勘定繰出金	50,000	50,000		50周年記念積立金	
次期繰越金	340,073	0			
合計	1,213,920	1,237,078	23,158		

3. 50周年記念積立の部

科目	前年度決算額	本年度予算額	増減	摘要
前期繰越	50,000	100,000	50,000	
繰入金	50,000	50,000	0	
合計	100,000	150,000	50,000	

滋賀県レイカディア大学同窓会組織図



令和5年度 常任理事会

会長	副会長・広報情報部会長	副会長・総務研修部会長	事務局長
堀江 勇夫 30期 地域文化	濱口 勝司 32期 地域文化	小島 治 34期 地域文化	藤田 順一 37期 園芸
会計	地域活動部会長	HP管理班長	事務局員
須藤 豊 40期 健康づくり	諏訪 俊雄 37期 北近江文化	野川 篤美 36期 地域文化	木村 菫女 37期 健康づくり
常任理事(支部長)会員数(令和5年3月31日現在) 相談役			
大津支部(287名)	草津・栗東支部(189名)	守山・栗東支部(136名)	甲賀・湖南支部(97名)
藤田 順一 37期 園芸	小石 秀司 39期 地域文化	小島 治 34期 地域文化	村上 多津美 37期 地域文化
近江八幡支部(148名)	中部支部(150名)	湖東支部(149名)	湖北支部(180名)
濱口 勝司 32期 地域文化	須藤 豊 40期 健康づくり	諏訪 俊雄 37期 北近江文化	中川 豊太良 38期 北近江文化
高島支部(50名)			外部相談役
白井 與士則 36期 園芸			川嶋 二郎 レイカディア振興課長

令和5年度滋賀県レイカディア大学同窓会(常任理事会・理事会・HP管理班)

専門部会所属名簿

2023/4/1

役 職	氏名	住 所	卒期・学科	支 部	専門部会
会 長	堀江 勇夫	日野町	30・地文	中 部	
副 会 長	小島 治	守山市	34・地文	守・野	
副 会 長	濱口 勝司	近江八幡市	32・地文	八 幡	
事 務 局 長	藤田 順一	大津市	37・園芸	大 津	
会 計	須藤 豊	東近江市	40・健づ	中 部	
常任理事 (支部長)	藤田 順一	大津市	37・園芸	大 津	広報情報
	小石 秀司	草津市	39・地文	草・栗	広報情報
	小島 治	守山市	34・地文	守・野	総務研修部会長
	村上 多津美	甲賀市	37・地文	甲・湖	総務研修
	濱口 勝司	近江八幡市	32・地文	八 幡	広報情報部会長
	須藤 豊	東近江市	40・健づ	中 部	総務研修
	諏訪 俊雄	彦根市	37・北文	湖 東	地域活動部会長
	中川 豊太良	長浜市	38・北文	湖 北	地域活動
理 事	白井 興土則	高島市	36・園芸	高 島	総務研修
	一色 実	大津市	39・び環	大 津	総務研修
	長 幸雄	大津市	40・地文	大 津	地域活動
	北川 勝	草津市	39・園芸	草・栗	総務研修
	北田 彌生	栗東市	39・環境	草・栗	地域活動
	石田 耕一	守山市	34・園芸	守・野	広報情報
	堀井 宏	野洲市	35・健づ	守・野	地域活動
	渡辺 新治	甲賀市	39・陶芸	甲・湖	広報情報
	市井 眞一	甲賀市	37・地文	甲・湖	地域活動
	森 善祐	近江八幡市	32・地文	八 幡	総務研修
	福島 喜美恵	近江八幡市	31・スポ	八 幡	地域活動
	須田 進一	東近江市	39・園芸	中 部	地域活動
	田邊 初美	東近江市	39・北文	中 部	広報情報
	辰野 登	彦根市	38・北文	湖 東	総務研修
	西村 優	豊郷町	40・園芸	湖 東	広報情報
	西嶋 正美	長浜市	39・地文	湖 北	総務研修
	遠藤 博	米原市	40・北文	湖 北	広報情報
	HP管理班	西澤 幸夫	高島市	38・園芸	高 島
川尻 耕生		高島市	37・環境	高 島	地域活動
中村 登		大津市	37・園芸	大 津	HP管理班
田村 隆光		栗東市	41・環境	草・栗	HP管理班
野川 篤美		野洲市	36・地文	守・野	HP管理班長
原田 順子		甲賀市	39・健づ	甲・湖	HP管理班
川村 護		近江八幡市	35・北文	八 幡	HP管理班
前田 邦博		東近江市	40・健づ	中 部	HP管理班
川口 久隆		彦根市	40・園芸	湖 東	HP管理班
監 事	谷口 惣亮	長浜市	41・園芸	湖 北	HP管理班
	湯浅 清明	高島市	40・園芸	高 島	HP管理班
	藪 健治	草津市	35・園芸	草・栗	
外部相談役	奥長 裕幸	長浜市	37・北文	湖 北	
	川嶋 二郎	草津市笠山7丁目8-138	レイカディア振興課長		
事務局員	木村 菡女	近江八幡市	37・健づ	八 幡	

第5号議案

滋賀県レイカディア大学同窓会会則

(名称)

第1条 本会は、滋賀県レイカディア大学同窓会と称する。

(会員)

第2条 本会は、滋賀県老人大学校および滋賀県レイカディア大学(以下「母校」という。)の卒業生をもって組織する。

(事務所)

第3条 本会の事務所は、滋賀県レイカディア大学同窓会の会長宅に置く。

(目的)

第4条 本会は、次の活動を推進することを目的とする。

- (1)会員の親睦交流活動
- (2)地域活動、ボランティア活動
- (3)母校の存続と発展に寄与する活動

(事業)

第5条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1)総会及び役員会(常任理事会および理事会)の開催
- (2)母校の発展に寄与すること
- (3)会員の親睦交流に関すること
- (4)地域活動、ボランティア活動に関すること
- (5)會報の発行および広報に関すること
- (6)文化、スポーツ、健康、研修に関すること
- (7)慶祝に関すること
- (8)その他必要と認められた事業

(部局の設置及び分掌)

第6条 本会は、前条の事業を行うため、次の部局を設け分掌事項を定める。

(1)事務局

- ア 会長を補佐し、各部会と連携をとり会務の調整に関すること
- イ 常任理事会および理事会の会議案内、司会進行、議事録作成および保管に関すること
- ウ 母校への入学募集および本会への入会に関すること
- エ その他、他の部会に属さないこと

(2)総務研修部会

- ア 総会に関すること
- イ 慶祝に関すること
- ウ 会員の親睦交流に関すること
- エ 研修事項の策定および実施に関すること

(3)広報情報部会

- ア 機関誌「會報」等の発行に関すること
- イ ホームページ(以下HPという)の維持管理に関すること
- ウ マスメディアへのアプローチに関すること
- エ その他同窓会および会員活動等の広報に関すること

(4)地域活動部会

- ア 地域活動、ボランティア活動の推進に関すること

- イ 会員の地域活動の調査、報告等に関すること
- ウ 行政機関等各種団体との連携に関すること
- エ 支部で実施する地域活動、ボランティア活動の支援に関すること
- オ 地域活動事例発表会に関すること

(支部とその区域)

第7条 本会には、次表の支部を設け、その区域は表に掲げるとおりとする

支部名	区域
大津支部	大津市
草津・栗東支部	草津市・栗東市
守山・野洲支部	守山市・野洲市
甲賀・湖南支部	甲賀市・湖南市
近江八幡支部	近江八幡市
中部支部	東近江市(但し旧湖東町・旧愛東町を除く)・蒲生郡
湖東支部	彦根市・愛知郡・犬上郡・東近江市の旧湖東町・旧愛東町
湖北支部	長浜市・米原市
高島支部	高島市

2 支部は、自主的にそれぞれの支部会則を定める。但し、本部会則との整合性に配慮すること。

(役員)

第8条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 事務局長 1名
- (4) 常任理事 9名(各支部長)
- (5) 理事 18名(各支部2名)
- (6) HP管理班長 1名
- (7) HP担当者 9名(各支部1名)
- (8) 事務局員 若干名(必要に応じて)
- (9) 会計 1名
- (10) 監事 2名
- (11) 外部相談役 1名

2 役員を選任は、次による。

- (1) 会長、副会長、事務局長、会計および監事は、会員の中から理事会において選出し、総会の承認を得る。
- (2) 常任理事、理事およびHP担当者は、各支部にて選出する。
- (3) HP管理班長は、HP担当者の中から選出する。尚、HP管理班長選出支部からHP担当者を補充することが出来る。
- (4) 部会長は、常任理事および理事の中から会長が推薦し、常任理事会にて承認を得る。
- (5) 部会員は、常任理事、理事およびHP担当者にて構成する、なお会長・副会長・事務局長および会計は何れの部会へも参加出来る。
- (6) 事務局長は、必要に応じて会員の中から事務局員を選任することが出来る。その場合、会員の中から事務局長が指名し、会長の承認を得る。
- (7) 外部相談役は、滋賀県社会福祉協議会レイカディア振興担当課長に就任を依頼する。
- (8) 役員選出にあたっては、男女共同参画の提唱と定着を常に念頭に置いて行う。

3 役員職務は、次による。

- (1) 会長は、本会を代表し、会務を総括し、常任理事会および理事会の議長を務める。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときまたは会長が欠けたときは、副会長がその職務を代行する。
- (3) 事務局長は、会長を補佐し、各部会と連携をとり会務の執行に関する調整、事務事項のとりまとめを行う。

- (4)事務局員は、事務局長を補佐し、事務局長の指示に従って事務を担当する。
- (5)常任理事および理事は、理事会を構成するとともに、担当部会の分掌事項を推進する。
- (6)HP管理班長およびHP担当者の職務は、同窓会HP運用規約に規定する。
- (7)会計は、本会の会計事務を担当する。
- (8)監事は、会計事務を監査する。
- (9)外部相談役は、会長の要請に応じて理事会等に出席し、母校の運営状況等について報告し、かつ、本会の活動に関し助言することが出来る。

4 役員の任期は、2年とする。但し、再任を妨げない。

なお、補欠により選任された者の任期は、前任者の残余期間とする。

(常任理事会および理事会)

第9条 常任理事会および理事会は、会長が必要と認めた時に開催する。

- 2 常任理事会は、本会の運営に関する事項について協議、議決する。
- 3 理事会は、総会に付議する事項を議決するとともに、本会の重要事項について協議する。
- 4 表決については、第10条の5項を適用する。

(総会)

第10条 定期総会は、年1回会長がこれを開催する。

- 2 定期総会は、支部総会の後に行うことを原則とする。
- 3 臨時総会は、必要に応じて理事会の議を得て、会長がこれを開催する。
- 4 定期総会および臨時総会の議長は、出席会員の中より選出する。
- 5 議事は、出席会員の過半数により決する。但し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(総会への付議事項)

第11条 総会に付議する事項は、次のとおりとする。

- (1)会則の制定および改廃
- (2)事業報告、決算報告および監査報告
- (3)事業計画案および予算案
- (4)役員の選任
- (5)その他理事会において必要と認めた事項

(顧問)

第12条 本会の運営に関する助言を受けるため顧問を置くことが出来る。

- 2 顧問は、本会の会長経験者の中から会長が就任を依頼する。
- 3 会長は、必要の都度顧問に理事会等への出席を要請し、本会の運営に関する助言を受けることが出来る。

(経費)

第13条 本会の経費は、年会費、入会金および寄付金等の収入をもって充てる。

- 2 年会費は500円とする。
但し、満88歳以上の者および当該年度中に満88歳に達する者については年会費を免除する。
- 3 新たに入会する者は、入会金1,000円(本会500円、支部500円)を納付するものとする。

(会計年度および事業年度)

第14条 本会の会計年度および事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(慶事)

第15条 次のとおり慶祝を行う。

- (1)会員が数え年の米寿および白寿を迎えたときは、祝詞を添えて記念品を贈る。
- (2)記念品については、常任理事会で定める。

(組織図、役員名簿および会議体)

第16条 本会は組織図、役員名簿および会議体を備え、管理する。

(個人情報保護)

第17条 本会は、次のとおり個人情報保護を行う。

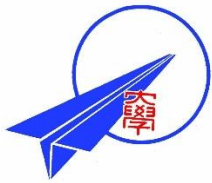
- (1)本会の活動を遂行するのに必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、個人情報保護規程を定め、適正に運用するものとする。
- (2)個人情報を収集する際の文書及び収集した個人情報の下に、個人情報保護方針準拠マークを表示、貼付することで個別の文書が個人情報保護規程に準拠して管理されていることを表示する。

付則

- 1この会則は、平成7年4月1日より適用する
- 2この会則は、平成8年4月1日より一部改定する。
- 3この会則は、平成8年5月1日より一部改定実施する。
- 4この会則は、平成10年6月11日より一部改定実施する。
- 5この会則は、平成11年6月9日より一部改定実施する。
- 6この会則は、平成12年6月9日より一部改定実施する。
- 7この会則は、平成14年5月21日より一部改定実施する。
- 8この会則は、平成15年5月18日より一部改定実施する。
- 9この会則は、平成17年5月14日より一部改定実施する。
- 10この会則は、平成21年5月16日より一部改定実施する。
- 11この会則は、平成22年5月15日より一部改定実施する。
- 12この会則は、平成23年5月17日全部改正し、同日より施行する。
- 13この会則は、平成25年5月10日に一部改正し、同日より施行し、平成25年度の年会費から適用する。
- 14この会則は、平成27年5月26日に一部改正し、同日より施行し、平成27年度の年会費から適用する。
- 15この会則は、平成28年5月26日より一部改定実施する。
- 16この会則は、平成29年5月16日より一部改訂実施する。
- 17この会則は、平成30年5月16日より一部改訂実施する。
- 18この会則は、令和3年5月26日より一部改訂実施する。
- 19 この会則は、令和4年6月2日より、HP管理班長はHP担当者の中から選出する。尚、HP管理班長選出支部からHP担当者を補充することが出来ることを適用する
- 20 この会則は、令和5年 5 月 17 日より一部改訂実施する。

令和5年度 会則の改訂

1. 会則改訂履歴にある
 - 18 付則 41期生、42期生について入会金1000円を免除するとなっている、付則を削除する。
2. 20 個人情報保護規程に伴い一部改訂を挿入。



レイカディア讃歌

(レイカディア大学校歌)

高城修三 作詞
下村正勝 作曲
廣瀬量平 補作
編曲

さわやかに

mf



1. お お み の も な ら か あ お き う み
2. (あお) か う き つ ら つ ね す あ ず お か ひ ら
3. (あわ) う み う つ す あ お き そ ら



さ さ な み よ せ る か ろ 一 き お り と
み さ ね に た よ わ せ る ら 一 と お り の
う ち ゆ う が み せ る ふ か 一 き か お の



い つ ま で も つ き る こ と な き そ の お も い と も
は つ る こ と な き そ よ る こ び を と と も
き ゆ る こ と な き そ の ま こ と と



に ま な ば ん さ わ 一 や か に レイ
に ま あ そ ば ん ざ う わ 一 わ し く
に あ い き な ん か か 一 り な く



カディア レイ カディア わが レイカディア あおア
あわ

レイカディア讃歌

一、近江の最中 青き湖
ささなみ寄せる 軽き音
いつまでも 尽きることなき
その思い

ともに学ばん さわやかに
レイカディア レイカディア
わがレイカディア

二、青垣つらね 鈴鹿比良
峰にたわむる 白鳥の
いつまでも 果つることなき
歓びを

ともに遊ばん うるわしく
レイカディア レイカディア
わがレイカディア

三、淡海映す 蒼き空
宇宙が見せる 深き貌
いつまでも 消ゆることなき
その真実
ともに生きなん かぎりなく
レイカディア レイカディア
わがレイカディア